

## 舞鶴赤れんがハーフマラソン 2026の概要

- ▼日時 令和8年10月12日(月・祝)
- 【ハーフマラソン】 9時30分 スタート
- 【2km・中学生以下、親子】9時47分 スタート
- 【2km・高校生以上】 9時50分 スタート
- ▼定員 【ハーフ】2,800人 【2km】500人
- ▼募集期間 6月8日(月)～8月3日(月)※先着順
- ▼コース 赤れんがパーク、海上自衛隊航空基地、  
ジャパン マリンユナイテッド(株)敷地内、  
カナデビア(株)敷地内、海上自衛隊棧橋を通るコース

【主催】舞鶴市、(一財)京都陸上競技協会  
 【共催】(一財)舞鶴市スポーツ協会、海上自衛隊舞鶴地方隊、海上自衛隊第21航空群  
 【主管】舞鶴赤れんがハーフマラソン実行委員会、舞鶴市陸上競技協会



## ゲストサポーター

### まいづる親善大使・井上さん、ゲストサポーター！



まいづる親善大使

**井上 愛里沙 さん**

開会セレモニー出席

1995年生まれ、舞鶴市出身。  
西舞鶴高校から筑波大学へ進学。全日本インカレで準優勝し敢闘選手賞とベストスコアラ賞を受賞。2018年から久光製薬スプリングス(現:SAGA久光スプリングス)に所属し、V.LEAGUE最高殊勲選手賞や得点王に輝き、チームを優勝に導くなど、中心選手として活躍。2022-23シーズンはフランスのサン＝ラファエルに所属し、海外でもプレー。日本代表としても、2022年世界選手権でベスト8入りに貢献し、2024年パリオリンピックに出場。2024-25シーズンをもって現役を引退し、新たに設立されるヴィクトリーナ姫路U-15ユースチームの監督に就任。



**ウズベキスタン共和国フェルガナ州  
リシタン地区姉妹都市提携記念**

**ウズベキスタン選手をハーフマ  
ラソンの部に招待する予定**

## ゲストランナー

今年は、大会前日にランニング教室を開催！



ゲストランナー

千葉 真子 さん

2kmの部に出走

1976年生まれ、京都府宇治市出身。立命館宇治高校から旭化成に入社。1996年アトランタ五輪1万メートルで5位入賞、1997年アテネ世界選手権1万メートルで日本女子トラック長距離種目初となる銅メダルを獲得するなど日本女子長距離界のトップ選手として国際舞台で活躍。マラソン転向後は、2度目となる世界選手権でマラソンに出場し、銅メダルを獲得。世界で初めて世界選手権のトラック、マラソン両種目でメダルを手にした。第一線を退いた後は、ゲストランナーとして全国のマラソン大会に出演するほか、「千葉真子BEST SMILE ランニングクラブ」を立ち上げ、市民ランナーの指導や普及活動も積極的に行っている。

初

千葉真子

Best Smile ランニング教室

- ▼日時 10月11日(日)13時30分～15時
- ▼場所 舞鶴東体育館及び前島みなと公園
- ▼内容 トークショー&ランニング実技指導
- ▼講師 千葉 真子さん
- ▼対象 中学生以上  
※本大会参加申込者以外も参加可
- ▼定員 30名
- ▼参加料 無料
- ▼申込方法 専用申込みフォームで受付

### 2026大会のポイント

#### 01 【初】ふるさと納税(20,000円寄附)の返礼品に「大会出走権」を付与！

- ・「ハーフマラソン」の大会出走権(100名様分)
- ・エントリー開始の1週間前(5月30日(土))から、先行受付
- ・会場近隣の駐車場確保付き！

#### 02 前年度ハーフの部・優勝者に出走権をプレゼント

前年度のハーフの部、優勝者の男女各1名に出走権をプレゼント

#### 03 大会公式 Instagram で最新情報をお届け

ゲストラナーとも連携し、大会の魅力や情報を発信



#### 04 2025大会「全国ランニング大会 100撰」受賞

全国のランナーが投票した評価点の高い上位100大会に選ばれたもの

## 4 舞鶴赤れんがハーフマラソン2026の開催について

部門		参加料 (R7と同額)
ハーフ		5,500円
2km	親子	2,000円
	小・中学生	1,500円
	高校生以上	2,000円

年度	大会内容	申込者数	(定員)
平成25年	舞鶴赤れんがハーフマラソン初開催 ※市制施行70周年記念事業	2,466人	(2,500)
平成26年	舞鶴赤れんがハーフマラソン2014 ※定員増加(2,500人⇒2,600人)	2,589人	(2,600)
平成27年	舞鶴赤れんがハーフマラソン2015	2,631人	
平成28年	舞鶴赤れんがハーフマラソン2016	2,642人	
平成29年	舞鶴赤れんがハーフマラソン2017	2,696人	
平成30年	舞鶴赤れんがハーフマラソン2018	2,622人	(3,000)
令和元年	舞鶴赤れんがハーフマラソン2019 ※定員増加(2,600人⇒3,000人)	2,996人	
令和2年	コロナ禍の影響により中止		—
令和3年	舞鶴赤れんがハーフマラソン2021 オンライン開催	1,236人	(1,250)
令和4年	舞鶴赤れんがハーフマラソン2022	2,092人	(3,000)
令和5年	舞鶴赤れんがハーフマラソン2023	3,003人	
令和6年	舞鶴赤れんがハーフマラソン2024	3,005人	
令和7年	舞鶴赤れんがハーフマラソン2025 ※定員増加(3,000人⇒3,300人)	3,340人	(3,300)

### 問い合わせ先

事業名	担当課	担当者	電話番号	FAX番号	メールアドレス
舞鶴赤れんがハーフマラソン 2026の開催について	スポーツ振興課	堂田 福本	0773-66-1058	0773-62-9891	suposin@ city.maizuru.lg.jp